

第3次帯広市食育推進計画（案）修正箇所新旧対照表

	項 目	新（修正後）	旧（修正前）
①	P 1 7行目	食を通じて地域の活性化を促進していくことも <u>期待</u> できます。	食を通じて地域の活性化を促進していくことも <u>必要</u> です。
②	P 3 3行目	朝食欠食などによる食習慣の乱れや栄養バランスの偏りに起因すると思われる生活習慣病などの <u>増加傾向</u> がみられました。	朝食欠食などによる食習慣の乱れや栄養バランスの偏りに起因すると思われる生活習慣病などの <u>増加</u> がみられていました。
③	P 3 5行目～6行目	また、食の安全・安心に対する市民の関心が高まっていた一方で、 <u>地域農業に対する体験や理解が十分に進んでいない状況</u> がみられました。	また、食の安全・安心に対する市民の関心が高まっていたほか、 <u>地域農業に対する体験や理解が十分に進んでいない状況</u> にありました。
④	P 3 8行目	<u>これらを踏まえ、第2次計画では～</u>	<u>これらの状況を踏まえ、第2次計画では～</u>
⑤	P 6 学校における食育の推進 3行目	<u>教育委員会に食育指導専門員を配置し、小中学校での食育出前授業を実施し、食への理解を深める指導を行いました。</u>	<u>学校教育指導室に食育指導専門員を配置し、小中学校での食育出前授業を実施し、食への理解を深める指導を行いました。</u>
⑥	P 6 学校における食育の推進 8行目～9行目	地元高校生や市民団体などと連携し、地元産食材を活用した <u>アイディアレシピによる給食を提供しました。</u>	地元高校生や市民団体などと連携し、地元産食材を活用した <u>アイディアレシピを給食として提供しました。</u>
⑦	P 19 題：若い世代における食と栄養に対する意識の希薄化	若い世代における <u>食と栄養に対する意識の希薄化</u>	若い世代における <u>食に対する意識の希薄化</u>
⑧	P 21 4行目	また、 <u>食育をめぐる課題としては、小中学生における朝食の欠食率が増加したことや、～</u>	また、 <u>新たな課題としては、小中学生における朝食の欠食率の割合が増加したことや、～</u>

	項 目	案（修正後）	原案（修正前）
⑨	P 2 1 下段図 表題	食育をめぐる <u>現状と課題</u>	食育をめぐる課題
⑩	P 2 2 1行目	第3次帯広市食育推進計画は、「食育基本法」第18条第1項	第3次帯広市食育推進計画は、「食育基本法第18条第1項」
⑪	P 2 2 8行目～10行目	「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」第41条第1項	「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律第41条第1項」
⑫	P 2 3 3. 基本理念 5行目	食育の推進にあたっては、私たちが有している「食」の恵みを <u>活かしながら</u> 、すべての～	食育の推進にあたっては、私たちが有している「食」の恵みを <u>通じて</u> 、すべての～
⑬	P 2 6 1. 食の環を広げて育む健康な「身体」 6行目	本市では、国保加入者の状況を分析した結果、～	本市では、 <u>平成25年度</u> の国保加入者の状況を分析した結果、～
⑭	P 3 4 (5) 食の循環や環境に対する理解を深める 3行目～4行目	また、食品ロスの削減など、身近なことから実践できる <u>取組や</u> 、 <u>クリーン農業</u> 、 <u>有機農業</u> への理解の促進など、～	また、食品ロスの削減など、身近なことから実践できる <u>クリーン農業や有機農業</u> への理解の促進など、～
⑮	P 4 0 1行目	農業を基幹産業としている本市においては、～	<u>食育は、市民の知育・徳育・体育の基礎となるものですが</u> 、農業を基幹産業としている本市においては、～
⑯	P 4 5 12行目	食を取り巻く環境が大きく変化していることから、 <u>食育を通じて</u> 地域のつながりを一層深め、互いに支えあうことが重要です。	食を取り巻く環境が大きく変化していることから、地域のつながりを一層深め、互いに支えあうことが重要です。